

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイトをご覧ください。

2019年8月9日、株式会社ビジョンは、2019年12月期第2四半期決算および通期業績予想修正を発表した。

四半期業績推移 (百万円)	FY12/17				FY12/18				FY12/19				FY12/19	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	(進捗率)	上期会予
売上高	4,326	4,024	4,827	4,377	4,922	4,933	5,962	5,687	6,470	6,467	-	-	111.4%	11,614
前年比	24.1%	16.1%	18.2%	14.9%	13.8%	22.6%	23.5%	29.9%	31.4%	31.1%	-	-	-	17.8%
売上総利益	2,521	2,330	2,790	2,520	2,931	2,889	3,579	3,251	3,798	3,699	-	-	-	-
前年比	25.9%	16.7%	15.9%	13.6%	16.2%	23.9%	28.3%	29.0%	29.6%	28.0%	-	-	-	-
売上総利益率	58.3%	57.9%	57.8%	57.6%	59.5%	58.6%	60.0%	57.2%	58.7%	57.2%	-	-	-	-
販管費	2,008	1,994	2,101	2,270	2,194	2,389	2,679	2,903	2,818	2,988	-	-	-	-
前年比	18.9%	13.9%	11.1%	13.4%	9.3%	19.8%	27.5%	27.9%	28.4%	25.1%	-	-	-	-
売上高販管費比率	46.4%	49.5%	43.5%	51.9%	44.6%	48.4%	44.9%	51.1%	43.6%	46.2%	-	-	-	-
営業利益	513	337	689	249	736	500	900	348	980	710	-	-	117.6%	1,437
前年比	64.0%	37.4%	33.2%	16.1%	43.4%	48.4%	30.7%	39.6%	33.1%	42.0%	-	-	-	16.2%
営業利益率	11.9%	8.4%	14.3%	5.7%	15.0%	10.1%	15.1%	6.1%	15.1%	11.0%	-	-	-	12.4%
経常利益	505	346	690	254	746	500	901	354	981	693	-	-	116.3%	1,439
前年比	55.1%	67.9%	34.3%	0.6%	47.8%	44.6%	30.5%	39.0%	31.6%	38.6%	-	-	-	15.5%
経常利益率	11.7%	8.6%	14.3%	5.8%	15.1%	10.1%	15.1%	6.2%	15.2%	10.7%	-	-	-	12.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	342	230	468	170	514	295	623	97	669	406	-	-	111.8%	962
前年比	61.0%	77.3%	36.7%	30.5%	50.4%	28.6%	33.2%	-42.8%	30.2%	37.5%	-	-	-	18.9%
当期利益率	7.9%	5.7%	9.7%	3.9%	10.4%	6.0%	10.5%	1.7%	10.3%	6.3%	-	-	-	8.3%
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	(進捗率)	通期会予
売上高	4,326	8,351	13,178	17,555	4,922	9,856	15,817	21,504	6,470	12,937	-	-	50.2%	25,793
前年比	24.1%	20.1%	19.4%	18.3%	13.8%	18.0%	20.0%	22.5%	31.4%	31.3%	-	-	-	19.9%
売上総利益	2,521	4,852	7,641	10,161	2,931	5,819	9,399	12,650	3,798	7,496	-	-	-	-
前年比	25.9%	21.4%	19.3%	17.8%	16.2%	19.9%	23.0%	24.5%	29.6%	28.8%	-	-	-	-
売上総利益率	58.3%	58.1%	58.0%	57.9%	59.5%	59.0%	59.4%	58.8%	58.7%	57.9%	-	-	-	-
販管費	2,008	4,001	6,102	8,372	2,194	4,583	7,262	10,166	2,818	5,806	-	-	-	-
前年比	18.9%	16.3%	14.5%	14.2%	9.3%	14.5%	19.0%	21.4%	28.4%	26.7%	-	-	-	-
売上高販管費比率	46.4%	47.9%	46.3%	47.7%	44.6%	46.5%	45.9%	47.3%	43.6%	44.9%	-	-	-	-
営業利益	513	850	1,539	1,789	736	1,236	2,136	2,484	980	1,690	-	-	51.8%	3,264
前年比	64.0%	52.3%	43.1%	38.6%	43.4%	45.4%	38.8%	38.9%	33.1%	36.7%	-	-	-	31.4%
営業利益率	11.9%	10.2%	11.7%	10.2%	15.0%	12.5%	13.5%	11.6%	15.1%	13.1%	-	-	-	12.7%
経常利益	505	850	1,541	1,795	746	1,246	2,146	2,500	981	1,674	-	-	51.5%	3,248
前年比	55.1%	60.1%	47.4%	38.3%	47.8%	46.5%	39.3%	39.3%	31.6%	34.4%	-	-	-	29.9%
経常利益率	11.7%	10.2%	11.7%	10.2%	15.1%	12.6%	13.6%	11.6%	15.2%	12.9%	-	-	-	12.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	342	571	1,039	1,209	514	809	1,433	1,529	669	1,075	-	-	50.8%	2,116
前年比	61.0%	67.2%	51.9%	48.5%	50.4%	41.6%	37.9%	26.5%	30.2%	32.9%	-	-	-	38.3%
当期利益率	7.9%	6.8%	7.9%	6.9%	10.4%	8.2%	9.1%	7.1%	10.3%	8.3%	-	-	-	8.2%

四半期業績推移 (百万円)	FY12/17				FY12/18				FY12/19				FY12/19	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	(進捗率)	上期会予
売上高	4,326	4,024	4,827	4,377	4,922	4,933	5,962	5,687	6,470	6,467	-	-	111.4%	11,614
グローバルWiFi事業	2,506	2,227	3,023	2,637	3,090	2,898	3,929	3,589	4,076	4,109	-	-	-	-
情報通信 サービス事業	1,810	1,782	1,787	1,725	1,818	2,009	1,976	1,970	2,302	2,207	-	-	-	-
その他	10	15	17	15	15	26	57	127	92	151	-	-	-	-
営業利益	513	337	689	249	736	500	900	348	980	710	-	-	117.6%	1,437
グローバルWiFi事業	466	271	631	224	701	448	769	495	871	725	-	-	-	-
情報通信 サービス事業	282	317	288	286	296	338	372	213	482	350	-	-	-	-
その他および調整額	-235	-251	-230	-261	-262	-286	-241	-360	-374	-365	-	-	-	-
営業利益率	11.9%	8.4%	14.3%	5.7%	15.0%	10.1%	15.1%	6.1%	15.1%	11.0%	-	-	-	12.4%
グローバルWiFi事業	18.6%	12.2%	20.9%	8.5%	22.7%	15.5%	19.6%	13.8%	21.4%	17.6%	-	-	-	-
情報通信 サービス事業	15.6%	17.8%	16.1%	16.6%	16.3%	16.8%	18.8%	10.8%	20.9%	15.9%	-	-	-	-
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	(進捗率)	通期会予
売上高	4,326	8,351	13,178	17,555	4,922	9,856	15,817	21,504	6,470	12,937	-	-	50.2%	25,793
グローバルWiFi事業	2,506	4,733	7,755	10,392	3,090	5,988	9,917	13,506	4,076	8,185	-	-	49.9%	16,395
情報通信 サービス事業	1,810	3,592	5,379	7,104	1,818	3,827	5,803	7,774	2,302	4,509	-	-	52.5%	8,587
その他および調整額	10	26	43	58	15	41	97	224	92	243	-	-	30.0%	811
営業利益	513	850	1,539	1,789	736	1,236	2,136	2,484	980	1,690	-	-	51.8%	3,264
グローバルWiFi事業	466	738	1,369	1,593	701	1,149	1,919	2,414	871	1,596	-	-	54.7%	2,916
情報通信 サービス事業	282	599	887	1,173	296	634	1,006	1,219	482	832	-	-	53.9%	1,543
その他および調整額	-235	-486	-716	-977	-262	-547	-789	-1,149	-374	-738	-	-	-	-1,195
営業利益率	11.9%	10.2%	11.7%	10.2%	15.0%	12.5%	13.5%	11.6%	15.1%	13.1%	-	-	-	12.7%
グローバルWiFi事業	18.6%	15.6%	17.6%	15.3%	22.7%	19.2%	19.3%	17.9%	21.4%	19.5%	-	-	-	17.8%
情報通信 サービス事業	15.6%	16.7%	16.5%	16.5%	16.3%	16.6%	17.3%	15.7%	20.9%	18.5%	-	-	-	18.0%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

**2015年12月期の四半期実績については、四半期財務諸表を作成していないため、参考数値

***会社予想は直近の値

2019年12月期第2四半期累計（上半期）実績（2019年8月9日発表）

- ▷ 2019年12月期第2四半期累計（上半期）連結業績：売上高12,937百万円（前年同期比31.3%増）、営業利益1,690百万円（同36.7%増）、経常利益1,674百万円（同34.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,075百万円（同32.9%増）。上半期において、売上高、各利益ともに過去最高を更新
- ▷ 計画比：上半期会社計画に対しては、売上高は11.4%、営業利益は17.6%、経常利益は16.3%、親会社株主に帰属する四半期純利益は11.8%、それぞれ上振れて着地した。
- ▷ 通期会社予想に対する進捗率：2019年12月期通期会社予想（上方修正値*）に対する当第2四半期実績の進捗率（2018年12月期通期実績に対する前年同期実績の進捗率）は、売上高50.2%（45.8%）、営業利益51.8%（49.8%）、経常利益51.5%（49.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益50.8%（52.9%）
- ▷ 前年同期比31.3%増収：グローバルWiFi事業は、レンタル件数増加により同36.7%増。情報通信サービス事業は、クロスセル、アップセルにより引き続き順調推移し同17.8%増収
- ▷ 同36.7%営業増益：継続的な原価効率改善施策を実施する一方で、サービスミックスの変化により売上総利益率は前期比1.1%pt低下の57.9%。AI（人工知能）・RPA（ロボットによる業務自動化）の活用などによる業務効率の改善施策の実施により、売上高販管費率は同1.6%pt低下の46.2%。営業利益率は同0.6%pt上昇の13.1%となった
- ▷ 通期業績予想修正：上半期実績が期初計画を上回って推移したことから通期業績予想の上方修正*を発表。上半期上振れ分を通期予想に加算しており、現時点では下半期会社予想を実質据え置いている

*2019年12月期通期業績予想修正（2019年8月9日発表）

- ▷ 売上高：25,793百万円（前回予想は24,470百万円）
- ▷ 営業利益：3,264百万円（同3,012百万円）
- ▷ 経常利益：3,248百万円（同3,013百万円）
- ▷ 親会社株主に帰属する当期純利益：2,116百万円（同2,003百万円）

セグメント別動向

セグメント別の業績動向は以下の通りである。

グローバルWiFi事業

- ▷ グローバルWiFi事業の2019年12月期上半期の売上高は8,185百万円（前年同期比36.7%増）、セグメント利益は1,596百万円（同38.9%増）となった。
- ▷ 国内経済の不透明感は否めないものの、旅行市場は活況を呈している。日本からの出国者数はGW大型連休などを背景に、訪日外国人数は中国をはじめ東アジアの需要が牽引し、いずれも上半期における過去最高値を記録した（出典：日本政府観光局（JNTO））。
- ▷ 旺盛な旅行需要を取り込むべく、かつ長期に渡り顧客から選ばれるために必要な投資を行った結果、増収増益となった。

施策・投資の内容

- ▷ 通信容量無制限プランが法人ユーザーを中心に好評を博し、ARPUが増加
- ▷ Wi-Fiルーター・SIMカード等の仕入れを増やし、GWの旺盛な需要に対応

- ▷ ポリュームディスカウントによる仕入条件の改善、クラウドWi-Fi活用による通信原価の運用効率向上で、原価率の上昇を抑制
- ▷ スマートピックアップ（自動受渡しロッカー）、スマートエントリー（セルフレジKIOSK端末）、スマートチェック（QRコード活用受付カウンター）による「店舗スマート化戦略」を推進し、混雑緩和とオペレーションの効率化を図った。
- ▷ 北九州空港において、同社初の無人店舗による端末受渡・返却と、自動販売機による日本用プリペイドカードSIM販売を開始
- ▷ 店舗スマート化戦略、クラウドWiFi、データベースの連携により直前（カウンターの目前でも対応可能）でのWEB申込が可能となり、空港への移動時の広告訴求からの利用ニーズへの対応、空港カウンターでの手続き効率化を図った。
- ▷ 利用ごとのレンタル手続きが不要な、社内に常備の上、世界107ヶ国の国と地域にてインターネットが利用可能な「グローバルWiFi for Biz」のサービスの出荷数が増加した。

情報通信サービス事業

- ▷ 同セグメントの売上高は4,509百万円（前年同期比17.8%増）、セグメント利益は832百万円（同31.2%増）となった。
- ▷ 同セグメントの事業は、主に新設企業および中小規模事業者向けに固定通信サービス・移動体通信サービス・ブロードバンドサービスの加入取次、OA機器の販売・リース、およびホームページの制作などを行っている。
- ▷ 主要ターゲット（新設法人・ベンチャー企業）の成長とニーズにあわせたクロスセル・アップセル提案を実施。サポート・メンテナンスサービスなど継続サービスの加入により、長期的な取引と安定的な成長を目指した。通信インフラ回線や、新電力取次の受注は伸び悩んだが、複数商材のセット販売による1件あたり販売単価の増加、OA機器の設置工事やホームページ制作の内製化による収益性の向上などにより増収増益となった。
- ▷ 多様なニーズに対応するため、取扱商材・サービスを増やしマネタイズポイントが多様化、価格競争力が強まった。
- ▷ 新サービス労務コンサルサービス（助成金のコンサルサービス）の需要増、同社が開発した月額制のクラウド型ワークフローサービス「VWS」を拡販により、契約件数が増加した。
- ▷ 事業部間で連携を図り、顧客ニーズを専門部署に橋渡しする体制により、営業効率を向上させてきたことが同社の強みであるとしている。

将来への取組の強化

- ▷ 労働力の減少・採用コスト増により生じる、機会損失や採算性が低下に対し、以下の取り組みにより生産性の向上に努める。
- ▷ 最新技術を活用し、労働集約型からの脱却を図る。店舗スマート化戦略に加え、AI（BOT）を活用したコールセンターでの自動案内、バックヤード業務のロボット化（RPA）を推進。
- ▷ コールセンターの敷地内に、「ビジョンキッズ保育園」を開園。仕事と子育ての両立を後押しし、働きやすい環境を提供。雇用環境を整備し採用活動における競争優位性を保つ。

2019年12月期の会社計画

連結業績 (百万円)	FY12/18			FY12/19		
	上期	下期	通期	上期	下期会予	通期会予
売上高	9,856	11,648	21,504	12,937	12,856	25,793
前年比	18.0%	26.6%	22.5%	31.3%	10.4%	19.9%
売上原価	4,036	4,817	8,854	5,441	5,258	10,699
売上総利益	5,819	6,831	12,650	7,496	7,598	15,094
営業利益	1,236	1,248	2,484	1,690	1,574	3,264
前年比	45.4%	33.0%	38.9%	36.7%	26.1%	31.4%
営業利益率	12.5%	10.7%	11.6%	13.1%	12.2%	12.7%
経常利益	1,246	1,254	2,500	1,674	1,574	3,248
前年比	46.5%	32.8%	39.3%	34.4%	25.5%	29.9%
経常利益率	12.6%	10.8%	11.6%	12.9%	12.2%	12.6%
当期純利益	809	720	1,529	1,075	1,041	2,116
前年比	41.6%	13.0%	26.5%	32.9%	44.5%	38.3%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

**2015年12月期の四半期実績については、四半期財務諸表を作成していないため、参考数値

- ▷ 2019年12月期会社計画は、売上高25,793百万円（前年比19.9%増）、営業利益3,264百万円（同31.4%増）、経常利益3,248百万円（同29.9%増）、当期純利益2,116百万円（同38.3%増）。売上、利益ともに過去最高を更新する計画。
- ▷ グローバルWi-Fi事業：売上高16,395百万円（前期比21.4%増）、セグメント利益2,916百万円（前期比20.8%増）、情報通信サービス事業：売上高8,587百万円（前期比10.5%増）、セグメント利益1,543百万円（前期比26.6%増）

同社は、2019年8月9日の2019年12月期第2四半期決算発表時に、通期会社予想の修正*を発表した。以下は、修正予想発表前の内容であり、SR社では取材後に更新する予定

*2019年12月期通期業績予想修正（2019年8月9日発表）

- ▷ 売上高：25,793百万円（前回予想は24,470百万円）
- ▷ 営業利益：3,264百万円（同3,012百万円）
- ▷ 経常利益：3,248百万円（同3,013百万円）
- ▷ 親会社株主に帰属する当期純利益：2,116百万円（同2,003百万円）

グローバルWiFi事業

- ▷ 売上高15,579百万円（前期比15.3%増）、セグメント利益2,662百万円（前期比10.3%増）を同社は見込んでいる。
- ▷ 今後も好調に増加が見込まれる国内外の渡航者に対し、引き続きサービスの認知度及び利便性の向上、および認知度向上に努める。
- ▷ 同時に、法人を中心とした安定したリピート利用（安定的な収益の確保）を下支えに、新規ユーザーの獲得によるレンタル件数の増加を図っていく。
 - ▶ 法人需要の取り込み
 - ✓ グローバルWiFi for Biz（置きっぱなしWiFi）の拡販
 - ✓ パートナー（旅行会社、航空会社など）との連携強化、販路拡大
- ▷ 更に、継続して原価改善とオペレーションコスト低減による収益性向上に取り組む。
 - ▶ 回線コストの低廉化
 - ▶ クラウドWiFi活用の促進
 - ▶ オペレーションコストなどの削減

- ✓ AI・RPAを活用したFAQ、チャットボット対応などでの業務自動化の推進
- ✓ 受渡しの省力化（グローバルWiFi for Bizの拡販、自動受け取りロッカー「スマートピックアップ」の増設、など）

情報通信サービス事業

- ▷ 売上高8,036百万円（前期比3.4%増）、セグメント利益1,422百万円（前期比16.7%増）を同社は見込んでいる。
- ▷ 主要顧客層であるスタートアップ企業は年間約11万社設立されており、今後も増加が見込まれる。各販売チャネルの強化、顧客データベースを活用したCRM活動の強化、自社サービスの提供及び販売効率の向上に取り組み、顧客の成長ステージにあったサービスや製品を適切なタイミングで適正な価格で提供することで収益拡大を図る。
 - ▶ 収益性の高いサービスの強化とともに、アップセル/クロスセル戦略による増収増益を図る

その他事業

- ▷ 売上高855百万円（前期比281.6%増）、セグメント利益62百万円（前期は194百万円の営業損失）を同社は見込んでいる。
 - ▶ ハイヤータイムシェアリングサービス事業（ProDrivers）の構築、先行投資（人件費）を行うほか、早期収益化へ取り組み
 - ▶ ハイヤータイムシェアリングサービスは、空港送迎、役員送迎など、日常共にあらゆる移動を快適にする送迎サービスである。グローバルWiFi事業の顧客基盤（国内の個人・法人顧客に加えて、訪日外国人旅行者なども含む）を活用するほか、情報通信サービス事業の顧客基盤や、新規需要客もターゲットとする
 - ▶ 国内では都市から開始。パートナー展開も含め、全国主要都市に順次展開予定
 - ▶ 海外では資本業務提携先であるDLGB社が運営する「SmartRyde」を展開していく

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp